

第8回 ウルトラ FM 番組審議会

1 開催年月日

令和2年9月24日（木） 10：30～12：00

2 開催場所

須賀川市民交流センターtette4階（4-3）

3 委員の出席

委員総数 6人

出席委員数 4人

（1）出席委員の氏名

堀江祐介（会長）

安藤清美（副会長）

村上空織

横山知佳

（2）欠席委員の氏名

真壁正人

久保木彩歌

（3）放送事業者側出席者

菊地大介（FM担当取締役）

柳沼宏延（放送局長）

鈴木辰也（スタッフ・パーソナリティ）

4 あいさつ

（堀江会長）

台風が近づく時期になりました。昨年の台風19号発生では、ウルトラFMは24時間放送を行い、災害放送の役割を果たせたと思いますので、今後も災害放送には注意しながら、放送していただければと思います。例年、秋のイベントがこの時期に行われていますが、新型コロナ感染により行われていません。しかし、ウルトラマン関連イベントの実施により、他県より多くの方が来るなど賑わいが戻ってきたように感じます。10月2日は物産振興協会のお店がtette隣にオープン、10月9日には風流のはじめ館がオープン。また、今後翠ヶ丘公園には温浴施設ができる予定など、まちの魅力が高まってきたと思いますので、ラジオを通じて

の街の魅力の発信をお願いします。

(菊地担当取締役)

開局して1年半が過ぎました。開局の原点は防災の減災が原点となっています。以前、北海道で発生した地震で全戸停電となり、改めてアナログ電波の必要性が高まりました。その中で、今年、新型コロナウイルス感染により、スタジオがある市民交流センター t e t t e は一般市民の入館でできなくなりましたが、ウルトラFMだけは24時間放送を行いました。新型コロナウイルス感染関係の情報を常に伝えました。また、台風シーズンとなりましたが、ウルトラFMでは災害時に備え、災害放送の態勢を整えているところです。

5 議題

- (1) 「なぜその世界へ？知られざるスポーツの世界」(8月15日放送分)について
- (2) ウルトラFM番組の秋の改編報告について
- (3) その他

6 議事の概要

- (1) 「なぜその世界へ？知られざるスポーツの世界」(8月15日放送分)について
事務局からの概要説明の後、意見聴取を行った。

(村上委員)

インターネットでのリモートを使用した番組でしたので、音質が悪かったと思います。しかし、出演者への質問内容は良かったと思います。プロの世界を知ることが出来ました。一人の女性が世界へ行き、苦労した話を聞くことができ、とても良かったです。

(横山委員)

30分があっという間に感じる番組でした。新型コロナウイルス感染拡大に伴いスポーツの試合ができない中、スポーツをする小・中学生の励みになる内容でした。

(安藤副委員長)

番組の構成がしっかりしていました。とても興味を持てる内容でした。出演者の人柄を的確にとらえた内容でした。

(堀江委員長)

身近に感じるスポーツと感ずることができましたが、どのようにオファーしているのですか？

(鈴木スタッフ)

出演料は支払っていませんが、今後は番組に出演する方には何か送りたいと思います。

(堀江委員長)

須賀川の記念品を贈ることを考えてほしいです。

(菊地担当取締役)

新型コロナウイルス感染拡大で文化人、芸能人が出演できない中で、ラジオを通じてのPRが出来ればと思います。新型コロナウイルス感染で番組へのスポンサーを集めることが大変ですが、対応していきたいです。

(村上委員)

無報酬の代わりに、出演者への記念品には是非、つるし飾りを使用してほしい。

(2) ウルトラ FM 番組の秋の改編報告について

事務局の柳沼局長から規定の改定内容について説明が行われた。

説明後、出席者より質問等の発言は無かった。

(3) その他

(菊地担当取締役)

先日、J C B Aより報告を頂いているサイマル放送の聴取者が多いことを東北通信局より報告を受けました。ウルトラFMでは、これらのデータを再度分析し、どのような人が聞いているか、どの時間帯が聞いているのかなどを調査したいと思います。また、防災ラジオを須賀川市でも配置してもらえよう、再度声をかけたいと思います。新型コロナウイルス感染を機に、動画戦略を考えています。

(村上委員)

サイマル放送を聞く人が多いことは、魅力ある番組があるからだと思います。知っている人が出演し、地域に密着した情報や市政情報などを伝えていることも要因ではないでしょうか。

(横山委員)

それぞれの年齢の人に向けたラジオ放送をしていることが理由ではないでしょうか。

(安藤副委員長)

カーラジオを聴く機会が多いです。ウルトラFMの放送時間帯はちょうど聞く時間帯だからだと思います。また、私の周りでウルトラFMを聞いている人が多く、内容も地域密着で、地域に根差している放送をしていることが聴衆者の多い理由ではないでしょうか。

(堀江委員長)

市内の学校の校歌をラジオで放送していますが、よく聞いています。ただ、音質が悪いので改善してほしいと思います。また、方言を使用した番組はとても良く、子どもたちにも方言の番組に参加してもらえよう考えてほしいです。

7 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

・特になし

8 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：令和2年10月8日

9 その他の事項

次回の放送番組審議会日程について

・12月を予定。開催日は会長と相談の上決定し、委員に連絡する。